



職人 という 決断



有限会社 栗栖工業

とび技能士とは

とび技能士とは、ものづくりを支える技能分野と計画や設計、最新技術の応用、研究開発を業務とする技術分野、営業や予算管理、企業戦略を業務とする管理分野に大分され、街を造り生活を支える建設業に欠かせない基幹技能者です。



安全日本一を目指す!

当社は、技能士が労働災害に遭わないことを願うと同時に、自己防衛としての「安全施工」を身につけて欲しいとの思いから、「安全日本一」のスローガンを掲げています。

社内外の安全活動への積極的な参加や、安全意識の高揚を図る事で労働災害ゼロの職場を実現し、初心者でも働きやすい職場環境改善に取り組み、働き方改革に努めております。



技能士の育成

当社は、とび工事業の技能振興と、火消鴉の伝統文化継承を軸として、高度な技術・技能を持つ「とび技能士」を育成し、より安全な足場資材の研究開発、県内の若手人財の積極的な雇用、同業他社を含めた若手人財の育成、外国人技能実習生の受入れによる国際貢献など、地域社会に貢献する企業を目指します。



鴉職人Style

スタイル

TV番組で
取り上げられたり、
興味がある方は
「ガテン系ファッション」
などのキーワードで
調べてみてください!

鴉職人の
スタイルと聞いて
思い浮かべるのは、
ダボダボなズボンや地下足袋を履いた
ちょいワル雰囲気満載なおなじみの
あのスタイル。
しかし、そんな鴉職人の
スタイルがだんだんと
変化しています。

誰もが憧れた 王道 スタイル



スタイリッシュな 現代の 鴉服

「俺は鴉職人だ!」と周りの人に対して自分の存在を誇示するとともに、自らを鼓舞する魅せる道具だった。それゆえにニッカポッカ、ダルマ、七分などいろいろな呼び方があるズボン・シャツ・足袋をあつらえる人も少なくはなかった。機動性の高さや、夏は涼しくて冬は暖かい機能性の高さも鴉職人が鴉服を愛してやまない理由。

ダボダボなズボンから太ももゆったり&裾細めのズボンをベースに、バスケットシューズと見間違え安全靴と組み合わせた若い方のスタイルも登場しています。スタイルだけを見ても鴉職人は進化しているのです。

最優先しなければならないことは動きやすく、仕事がしやすく、ストレスがないことです。その一方で、ダボダボなズボンから「スマートでカッコよく」という現代の考え方にシフトしているようにもあります。現場には、鴉、大工、型枠、鉄筋などさまざまな職種の仕事人たちが作業しています、スタイル以上に、安全性と機能性は最低限必要なんですよ。



技能五輪全国大会への参加

23歳までの若手に対しては、技能五輪全国大会へ積極的に参加させ、これまでに当グループでは、2009年(平成21年)~2025年(令和6年)までの17年間、技能五輪全国大会とび職種競技へ継続して連続出場、11回の入賞記録を達成(内、8年連続入賞)することができました。この記録は、山口県代表としての入賞記録となっております。この取り組みにより、若手社員が多様かつ高度な技能を習得するための人材育成の一環として全面的に支援しています。

2人のゴールドメダリスト



2019年
技能五輪(第11回)金賞



2022年
技能五輪(第14回)金賞

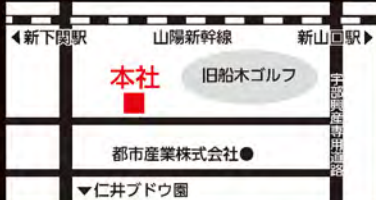
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

地域人材の積極的な雇用と、火消燻の伝統文化継承事業を通じて「義勇の精神」を持ったとび技能士の育成により、プラントを支える礎として発展し、近年では県内唯一の橋梁とび技能工として認知された、安全日本一を目指す企業です。



本 社

〒757-0216 山口県宇部市船木1236
TEL.0836-69-0707 FAX.0836-69-0708



周南営業所

〒746-0024 山口県周南市古泉1-6-20
TEL.0834-39-6347 FAX.0834-39-6357



小野田営業所

〒756-0824 山口県山陽小野田市中央3-7-13
※山陽小野田市消防団協力事業所



資材センター

第1 資材センター 山口県宇部市船木新郷
※経年仮設機材管理基準適用工場

第2 資材センター 山口県宇部市船木山田
※次世代足場「ファステック」管理工場

第3 資材センター 山口県宇部市船木指月
※システム吊り足場「クイックデッキ」管理工場
※山口県とび職種技能検定実技試験会場

詳細はホームページをご覧ください。

[栗栖工業]で検索  

<http://www.kurisu-k.co.jp/>

宇部市本社



周南営業所



求人案内



ホームページ

